

# 地域で支える生活困窮者 の自立支援と社会的包摂

日時 2012年9月29日(土)

13:00~14:00 基調講演

14:00~17:00 シンポジウム

会場 北海道教育大学釧路校403教室

主催 貧困研究会

後援

釧路市 北海道教育大学釧路校

NPO法人地域生活支援ネットワークサロン

くしろ若者サポートステーション

北星学園大学同窓会釧路支部 \*順不同

希望

もって生きる

## 基調講演

司会 木下 武徳氏 (北星学園大学准教授)

新保 美香氏 (明治学院大学教授)

登壇者 山崎 史郎氏 (内閣府政策統括官)

森枝 敏郎氏 (前熊本県健康福祉部長)

木津谷 康二氏 (釧路市生活福祉事務所長)

今、生活困窮者支援のあり方が岐路に立っています。

国による改革の方向性は、生活保護制度と一体となったものです。とくに福祉事務所から生活支援サービスをNPO等、民間福祉に「任せる」という方向が色濃くでています。それは、これまで福祉事務所が行ってきた「給付とサービスの一体化」からの分離なのか、協業なのか、丸投げなのか。国家責任と国民の権利を明示した公的扶助制度の解体につながるのかどうか。このシンポジウムでは考えていきたいと思ひます。

する社会へ  
を保障